

# 令和3年度予算に対する各会派の意見

## 政友会

令和3年度の一般会計予算は、コロナ禍の影響により対前年比18億円、3.5%の減だが、未来産業用地開発事業、文化施設整備に向けた検討委員会設置、高齢者世帯へのエアコン購入費等助成など多角的に予算化しており評価する。会派では、コロナワクチン接種会場までの高齢者の移動手段の確保を特に願う。

鈴木 隆	佐藤 泉
大島 信夫	鈴木 務
小森谷博之	渡邊 澄夫

## 古河市公明党

コロナ禍による市税等の大幅な減収の中、感染症対策をはじめ行政サービスの充実と防災減災の推進等、市民の安全安心を優先したバランスのとれた編成となった。新規事業では、センサー方式による高齢者の見守り事業や子育て支援の拡充など、市民生活に密着した予算配分であり、予算に賛成する。

高橋 秀彰	佐藤 稔
鶴見久美子	渡辺 松男

## 真政会

令和3年度予算は、新型コロナウイルス対策を始め、防災、減災、国土強靱化対策と市民の安全を第一に考えた予算編成となっている。同時に持続可能な社会の実現に向け、若い世代の定住促進に向けた経済的支援や企業誘致による産業振興や雇用の確保など市民が希望を持つ予算であり、高く評価する。

黒川 輝男	赤坂 育男
青木 和夫	稲葉 貴大
園部 増治	

## 市民ベースの会

新型コロナウイルス感染症の影響により、市税は15億円の減収を見込み、歳入全体で18億円の減となっている。それに伴い、歳出は各事業が軒並み減額されているが、ワクチン接種関連事業等の支出により、衛生費は前年度比4億円の増となっている。ワクチン接種が功を奏し、一日も早い終息を願っている。

落合 康之	増田 悟
倉持 健一	阿久津佳子
長浜 音一	生沼 繁

## 会派に属さない議員

令和3年度予算は、新型コロナウイルスの影響で縮小の予算編成であるが、新しい生活様式に即した適正配分と考える。

今後、補正予算によるワクチン接種対策の強化を望む。

小山 高正

「愛・あい号」拡充、育児相談体制強化、高齢者見守りサポート事業など市民ニーズに応える事業で評価できる。厳しい財政の中、さらなる事業の精査を求める。

古川 一美

コロナ禍を理由に予算削減を指示、窓口業務の派遣委託、市民サービス切り捨て、不急の「工業団地・文化施設」建設など、大型開発優先の予算に反対する。

秋庭 繁